

平成 28 年度事業報告

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

一般社団法人日本小児血液・がん学会

1 事業実施の方針

事業および活動内容の見直しと整理を行い、学会活動の活性化を図るとともに財政基盤を整え学会運営の効率化を図る。それにより、小児血液疾患・小児がん医療の向上に寄与する。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
学術集会、研究発表会、講演会の開催等による小児血液疾患及び小児がん領域の学術研究事業	学術集会を開催し、小児血液疾患及び小児がんに関する研究発表を通じて最新の情報や技術の普及を図る。	平成28年 12月	東京都 品川区	約50名	小児血液疾患・小児がん医療関係者 約2,000名	57,801
機関誌及び論文図書等による小児血液疾患及び小児がん領域の広報事業	小児血液疾患及び小児がんに関する機関誌を発行し、学術情報を発信する。の小児血液疾患・小児がん医療に関する情報提供を行い、広く啓発普及を図る。	通年 (随時)	当法人事務所等 ならびに 京都(中西印刷)	約20名	小児血液疾患・小児がん医療関係者 約2,000名	9,793
小児血液疾患及び小児がん領域の調査研究事業	小児血液疾患及び小児がんの疫学研究事業の実施運営。また、薬剤や診療報酬改定に向けた提言のための調査等を行う。	通年 (随時)	当法人事務所等	約40名	小児血液疾患・小児がん医療関係者 約2,500名	3,330
小児血液疾患及び小児がん領域の専門医認定基準の策定、公表及び資格認定事業	小児血液疾患及び小児がんに関する専門医認定基準を策定し、小児血液・がん専門医制度を確立する。	通年 (随時)	当法人事務所等	約100名	小児血液疾患・小児がん医療関係者 約2,000名	2,901
国内外の小児血液疾患及び小児がん治療に関連する諸団体との連携事業	小児血液疾患・小児がん領域の国内外の諸団体との連携を強化する。また、学術交流、若手研究者交流を図り、外国人の学術集会等への参加に対して助成をする。	通年 (随時)	当法人事務所等	約25名	小児血液疾患・小児がん医療関係者 約2,500名 及び 関連団体	1,000
その他目的を達成するために必要な事業	小児がん診療に携わる医師を対象に研修会および小児血液・がんセミナーを開催し、緩和ケアおよび小児血液・がん領域のより高度な診断・治療の知識・技術の習得を図る	通年 (随時)	当法人事務所等	約40名	小児血液疾患・小児がん診療に携わる医師約 400名	24,667